

# 脱炭素アドバイザー派遣業務委託公募型プロポーザル審査基準書

## 第1次審査（書類審査）

No.	審査項目	審査基準	配点
1	業務実績	他自治体におけるアドバイザー派遣業務委託と同種及び同等の業務実績	20
2	業務遂行能力	配置予定者の業務実績は十分であるか、他の業務の受け持ちが影響しないか	30
3	実施工程	派遣先の事業者毎に、2月末時点の支援実績を基にして報告書類を作成し、履行期間内に業務完了報告書が提出できる工程になっているか	20
4	ロードマップ作成実績	配置予定者等における省エネ診断等の結果を元に、持続可能なCO2排出量及びエネルギー使用量の削減に向けたロードマップの作成実績	30
合 計 ①			100

## 第2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング審査）

No.	審査項目	審査基準	配点
5	提案内容	本業務委託の目的、趣旨を理解し、具体的かつ実現性のある提案がされているか	10
6	対象企業の募集	支援予定の事業者数が集まると考えられる提案がされているか	10
7	アドバイザー業務内容	① 脱炭素経営の必要性が支援先の事業者で浸透される提案がされているか	10
		② エネルギー使用状況の分析等は適切に行われると期待できるか	10
		③ 事業者の特性に応じたエネルギー転換など、温室効果ガス削減につながる取組の幅広い提案が期待できるか	10
		④ 派遣するアドバイザーは、本業務の実施にあたり必要となるスキル、資格、経験を有しているか	10
		⑤ 事業者からの相談や問合せに随時対応できる体制となっているか	5
		⑥ 提案内容の実現に向け、事業者向けの補助事業等を記載した事業者ごとの報告書を作成、提出する提案となっているか	5
		⑦ 本業務委託終了後も支援予定の事業者が、自走できる人材育成の提案がなされているか	5
8	その他	① 本業務委託期間終了後の柔軟な対応（アフターフォロー）が期待できるか	5
		② その他仕様書にはない独自提案があるか	5
		③ プレゼンテーションの説明は分かりやすく、質問への回答は的確であったか	5
9	見積金額	配点上限（10点）×（契約上限金額－見積額）÷（契約上限金額－最低見積額）	10
合 計			100